



# Hirakata 授業スタンダード

— 子どもたちが「わかる・できる」授業をデザインする —



授業の前に

深める

◇学習指導要領の理解 ◇教材研究

高める

◇指導スキル

考える

◇授業計画[単元で・逆向きで]  
◇板書計画[見やすく・わかりやすく]

【スキルアップのための参考資料】  
(大阪府教育委員会)  
「学校改善のためのガイドライン」  
(H20年2月)  
「大阪の授業スタンダード」  
(H24年5月)

一時間の授業の中で

めあての提示

☆目標(めあて・ねらい)を明確に示し、授業の流れを知らせます。解決に向けた見通しをもたせます。

「じっくり考える」活動

☆ひとりでじっくり考える時間を確保します。  
☆考えたことをノートに書かせます。

「交流し、深める」活動

☆考えたことを発表したり、話し合ったり(ペア・グループ・全員)して、考えを深める時間をつくります。

振り返り

☆学習したことのまとめを全員で共有します。(板書・発表・確認問題等)  
☆学習したことを振り返らせ、自分の言葉で書かせます。

授業後

省察する

◇子どもたちの形成的評価をします。  
◇授業を評価し、次の授業へ改善を図ります。

★学習の流れが見える板書  
★学習の足跡が残る  
ノート指導





# ひらかた じゅぎょう Hirakata 授業スタンダード

— みんなが「わかった」「できた」を**じっかん**実感する**じゅぎょう**授業のために —



じゅぎょう  
の  
前

かてい学しゅう

☆次に学しゅうするところを家で  
よしゅうしておきましょう。

休み時間

☆次のじゅぎょうのじゅんびをしましょう。  
〔きょうかしょ・ノート・ふでばこなど〕

じゅぎょう  
の  
中  
で  
一  
時  
間

つかむ

☆めあてをしり、これまでに学んだことをもとに  
「どうすればとけるか」見通しをもちます。

考える

☆一人でじっくり考えます。  
☆考えたことをノートにしっかり書きます。

学び合う

☆考えたことをはっぴょうしたり、はなし合ったり(ペア・  
グループ・ぜんいん)して、自分の考えをたしかめたり、  
あたらしい考えを見つけたりします。

ふりかえる

☆学んだことをつかって、れんしゅうもんだいをします。  
☆学んだことをふりかえり、「わかった」「できた」を  
自分のことばでノートにまとめます。

じゅぎょう  
の  
後

かてい学しゅう

☆しゅくだいにしっかりととりくみましょう。  
(学校で学んだことを家で  
ふくしゅうします。)

★黒板に書いていく内容をしっかりとついでだけのノートから、  
自分で考えた内容を書くノートにしよう。  
★学しゅうしたことがわかるノートにしよう。





# Hirakata 授業スタンダード

— みんなが「わかった」「できた」を実感する授業にするために —



授業の前に

家庭学習

☆次に学習するところを家で予習しておきましょう。

休み時間

☆次の授業の準備をしましょう。(教科書・ノート・筆記用具 など)

一時間の授業の中で

つかむ

☆めあて(学習課題)を知り、これまでに学んだことをもとに「どうすれば解決できるか」見通しをもちます。

考える

☆課題に向き合い、ひとりでじっくり考えます。  
☆考えたことをノートにしっかり書きます。

学び合う

☆考えたことを発表したり、話し合ったり(ペア・グループ・全員)して、自分の考えを確かめたり、新しい考えを見つけたりします。

振り返る

☆学んだことを使って、確認問題や練習問題をします。  
☆学んだことを振り返り、「わかった」「できた」を自分の言葉でノートにまとめます。

授業の後に

家庭学習

☆宿題にしっかり取り組みましょう。  
(学校で学んだことを家で復習します。)

★黒板に書いてあることを写すだけのノートから、自分で考えたことを書くノートにしよう。  
★学習したことがよくわかるノートにしよう。

